

市会 負担増とサービス削減のオール与党市政と対決

団
議員
として

不正許さず、巨額のムダ遣い止めさせる

日本共産党
市会議員 団長

山中
わたる

山中わたる



プロフィール：立命館大学Ⅱ部経営学部・法学科卒業。1987年に国鉄(現JR)を退職、35歳で京都市会議員に初当選。現在7期目。党議員団長11年。郷土・観光産業振興対策特別委員会委員長、予算決算特別委員会副委員長など歴任。議員報酬3割削減の条例提案。京都高速道路3路線中止、焼却灰溶融施設契約撤回など巨額のムダ遣い、同和特別扱いを止めさせる。敬老乗車証の存続、国保料値下げ、消費税増税・原発再稼働反対、戦争する国づくり許さない市民の運動と結んで日々活動。

くらしを守る市政へ

小田桐直子
(七条学区学童保護者)



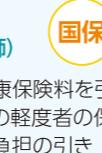
子どもたちが豊かで安心してすごせる学童保育の充実を切に願います。

澤居千恵子
(大内学区在住)



敬老乗車証は毎日の生活の必需品です。乗車のたびに100円負担は困ります。制度の継続を強く望みます。

関沢敏弘
(西七条診療所 医師)



高すぎる国民健康保険料を引き下げ、介護保険の軽度者の保険はずしや利用料負担の引き上げを止めさせ、無差別・平等の医療・福祉を実現しましょう。

住民アンケートへのご協力、ありがとうございました。

653通の切実な声が寄せられました

介護

デイサービス、ショートステイ、訪問ヘルパーなどあらゆるサービスを利用して、この先、働いていけるのか、不安を感じています(50代)。



くらし
年金は下がる、消費税・物価は上がる、年金生活者はどうすればよいのですか? 年金は下げないでほしい(70代)。

奨学金

子どもが、多額の借金を背負って大学を卒業するのは困ります(50代)。

平和

集団的自衛権、秘密保護法など戦争につながるような法は議会として反対であると國に要望をしてほしい。戦争は絶対に反対です(70代)。



住民アンケートの声を届け

京都市南部土木事務所と意見交換

「七条通りの新しく整備された自転車道は危険」「歩道がななめで歩きにくい」など、アンケートを通じて多くの要望が寄せられました。現場調査を行うとともに、京都市南部土木事務所に改善を申し入れ、意見交換を行いました。引き続き改善に全力を尽くします。



住民運動と共産党議員の共同が市政を動かしています

京都市は国保料引き下げを発表しました。下京区でも国保料値下げ、敬老乗車証守れ、高齢者福祉施設の建設を求める運動と共に共産党議員の共同が市政を動かしています。敬老乗車証についても制度改悪をすすめることができない状態に追い込んでいます。



秘密保護法撤回、テロ・戦争する国づくり、許さない運動と結んで

他国軍支援、武器輸出、集団的自衛権行使の閣議決定など戦争する国づくりに不安が広がっています。下京区からも許さない運動を。

今なぜ
京都駅周辺など
高さ・容積率緩和?

京都市は、京都駅周辺の高さや容積率を緩和する考えです。今なぜ、緩和か。国と京都市は不動産投資の資金で特定の企業だけがもうかるまちづくりをすすめようとしています。住民のためのまちづくりとは逆行しています。

